

令和6年6月10日

議会報告・意見交換会報告書

天童市議会議長 様

代表者 伊藤 和子
記録者 笹原 隆義
班 員 古澤 義弘
" 林 正人

議会報告・意見交換会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

記

1	日 時	令和6年5月22日（水）午後7時～午後8時30分	
2	会 場	市立荒谷公民館	
3	欠 席 議 員	なし	
4	参 加 者 数	5名	
5	報 告 内 容	令和5年度の議会活動状況等の説明など	
6	意見交換の内容	市民（意見等）	議員（当日の回答）
		県の運動公園に隣接している町内会だが、駐車場南側は耕作放棄地が目立っている。新たに工業団地ができるとのこと。働く人の居住地を確保する必要がある。 荒谷小学校に通う子どもがいるが、通学路の交通量が多く、歩道もない。道路改良をお願いしているが市から良い返事がない。実際に事故があった。車道を歩かせるのは危険。	執行部に伝える。 (調査結果) 主要地方道天童寒河江線の荒谷四辻交差点から西側への約300m区間の道路整備について、管理者である山形県に確認したところ、「当該区間は、既に事業を着手しており、令和6年度については、用地買収及び物件補償を実施予定となっている。」との回答だった。今後も、事業の早期完成に

		ついて、引き続き県に要望していく。
	住宅は、民間が作れば支援するとのこと。将来、荒谷小が複式学級になる恐れがある。荒谷地区全体で一体となり推進していくべき。寺津のように地域一体として団地を。	
	モンテディオ山形新スタジアム建設について、天童市として、本当に大丈夫か。心配だ。議会でもしっかり質してほしい。	維持管理は天童市ではやらないと聞いている。建設費の補助は、本市の過度な負担にならないとのこと。財政において、しっかり注視していく。
	能登半島の地震、避難所運営について、実際に行政として見聞きして、体験・経験値を自主防災会に落としてもらいたい。	執行部に伝えていく
	そもそも議会報告会が必要か。ざっくばらんに話せる機会が必要。そのため議会報告会が必要。議員にも共有してもらいたい。	市民の中でもいろいろな意見があると思うが、開かれた議会のため、議会の活動をどう市民に伝えていくか、我々も検討して対応していく。
	婦人会がなくなったため、自主防災会の婦人部を全戸から女性1名を出してもらった。民生委員と自主防災会の関わりがない。	

	<p>干布には新築住宅ができて いるが荒谷にはできていない。 便利になれば人が仙台に流 れていくのではないか。 荒谷の人口が減っている。 地域の組織にも入っていな い。地域の交流が希薄になっ てきている。個々の結びつき が弱くなっているので団体の 要望はないのでは。 せっかく新たな工業団地を造 るなら、安定した企業、大企業 を呼んでほしい。</p>	
	<p>荒谷地域全体として人口減少 に直面している中、賑わいを どう作っていくか、市民の皆 さんと一緒に話し合えたのは よかった。答えがない中、地域 と協力してやっていかなけれ ばならない。</p>	
<p>8 所 感</p>	<p>荒谷地域全体として人口減少に直面している中、賑わいを どう作っていくか、市民の皆さんと一緒に話し合えたのは よかった。答えがない中、地域と協力してやっていかなけれ ばならない。</p>	